

小鹿野町はんにや般若県自然環境保全地域

1 指定理由

本地域は、秩父盆地西部の丘陵地帯にあって、第三紀奈倉層に属する粗粒砂岩層からなる露岩地を中心とした地域である。この露岩地は、粗粒砂岩層の岩質とともに南に急傾斜した地質構造を反映したもので、断崖や洞窟の織りなす特異な地形となっている。特に、本地域の中央部に存する船形をした岩はこの典型的なものである。

このように、本地域は特異な地形を有するほか、一部地域に極相林としてのアラカシ林とモミ林を含むなど植生的にも重要であることから、県自然環境保全地域に指定し、保全を図る。

2 保全区域

所在地 小鹿野町般若字諏訪久保、字麻平、字柿久保及び
字聖天の各一部

面積 16.80ヘクタール

3 特別地域

本地域の中心をなす船型をした岩及びアラカシ林とモミ林の成立域並びにそれらの周辺を特別地域として指定し保全を図る。

区域 小鹿野町般若字諏訪久保2600番1、2600番2、2601番、
2602番、2603番、字麻平2640番、2641番及び
2642番並びに字柿久保2655番、2662番、2663番
及び2664番

面積 8.2ヘクタール